

地域研修実施後、地域研修に係る意見を電話ヒアリングにて実施した。ヒアリングした内容は下記のとおり。

実務担当者	■調整 基本カリキュラム内容の調整にあたり困ったこと、改善して欲しいこと／研修実施に向けた調整（助言含む）上で困ったこと、改善して欲しいこと
	■実施 カリキュラムの流れや内容に対する感想／人的ネットワーク形成のための取り組みに対する感想／支援体制（支援内容や助言含む）への意見、改善して欲しいこと／各単元の内容や手法に対する意見、改善して欲しいこと
	■その他 その他、研修の実施を通じて気付いた事、意見等
実務担当者の上司	■応募 応募にあたり悩んだこと、困ったこと／地域研修をどのように活用しようと考えていたか／公募に当たり改善して欲しいこと
	■自立した研修実施の可能性 運営主体として苦労したこと／本研修と同様の研修を自立して実施できるか／今後も継続的に支援が望まれること（ノウハウ、講師、予算等）
	■人材育成の取組み 防災担当職員の人材育成としてどんな取組みをすべきか／市町村向けにどのような防災研修を行っているか
	■その他 自組織の人材育成の取組み／その他意見・提案等（国への期待等）

■調整

基本カリキュラム内容の調整にあたり困ったこと、改善して欲しいこと

- 特に無し。

研修実施に向けた調整(助言含む)上で困ったこと、改善して欲しいこと

- 資料や物品の準備等は地域研修事務局にやっていただけたので特に困ったことは無かった。

■実施

カリキュラムの流れや内容に対する感想

- 単元の種類等、バランスが取れたカリキュラムだと思う。
- 災害対応を経験した他県の職員等に体験談を講義いただくような単元があつても良いと思う。

人的ネットワーク形成のための取組みに対する感想

- 特に無し

支援体制(支援内容や助言含む)への意見、改善して欲しいこと

- 会場設営、司会進行等は地域研修事務局にやっていただけたので特に無かった。

各単元の内容や手法に対する意見、改善して欲しいこと

- 一部内閣府の単元において、災害対応の都合で講師が登壇できず音声講義になってしまったが、可能であれば直接の担当でない人でも講義していただきたかった。
- 講師が入れ替わり立ち代わりで交代になるため、名刺交換するタイミングが少なかった。

■その他

その他、研修の実施を通じて気付いた事、意見等

- 受講証明書の発行は任意だったが、基本的には発行する方針で良いと思う。

■応募

応募にあたり悩んだこと、困ったこと

- 特に無し。

地域研修をどのように活用しようと考えていたか

- 市町村向けに防災の研修を行えていなかったため、地域研修の枠組みで実施しようと考えた。

公募にあたり改善して欲しいこと

- 特に無し。

■自立した研修実施の可能性

運営主体として苦労したこと

- 準備が少し遅かった。
- 参加者がもう少し増えると良かった。

本研修と同様の研修を自立して実施できるか

- 基礎的な概要論を講義するのは難しいと考えており、国から講師を派遣していただきたいと考えている。

今後も継続的に支援が求められること

- 防災に関する最新の動向について、情報のやり取りをするための体制・関係ができると良い。
- 防災研修を実施できていない自治体は多いと思うので、今後も広げていって欲しい。

■人材育成の取組み

市町村向けにどのような防災研修を行っているか

- 防災の基礎的な内容についての研修は行っていない。
- 県と市町村で使用している防災GISに関する操作説明を4月に行っている。

■その他

自組織の人材育成の取組み

- 初動対応マニュアルを整備しており、年度当初にこのマニュアルを中心とした研修を行っている。
- リエゾンとして派遣される災害時緊急支援隊と市町村職員との顔合わせを目的とした、研修を実施している。
- OJTの取組みとして、一次体制のときから要員として入り、災害対応に慣れてもらうという取り組みを行っている。
- その他、防災スペシャリスト養成研修への派遣等も行っている。

その他意見・提案等

- 有明の丘研修が抽選になってしまったため、回数を増やして欲しい。西日本での開催も検討して欲しい。

■調整

基本カリキュラム内容の調整にあたり困ったこと、改善して欲しいこと

- 特に無し。

研修実施に向けた調整(助言含む)上で困ったこと、改善して欲しいこと

- 開催自治体の負担軽減のため配慮いただき助かった。
- 会場の借り上げに際して、会場側から配席や時間割を求められたこともあり、もう少し早い段階で事務局と会場の調整等を行うべきだった。
- 自主提案単元について、どういったことをやれば良いのか分かりにくかった。他自治体の実施事例を示す等のフォローが欲しい。

■実施

カリキュラムの流れや内容に対する感想

- 特に無し。

人的ネットワーク形成のための取組みに対する感想

- 懇親会に内閣府が参加されたのが良かった。
- 参加率を上げるためもっと早い段階で事前通知を送るといった対応が必要だったと感じた。

■実施(続き)

支援体制(支援内容や助言含む)への意見、改善して欲しいこと

- 当日の進行等を支援いただいたが、問題は無かった。

各単元の内容や手法に対する意見、改善して欲しいこと

- 各単元の内容に関して特に意見はない。
- 実施したアンケート等から意見を収集し改善を行って欲しい。

■その他

その他、研修の実施を通じて気付いた事、意見等

- 参加者から広島県の取組みに関する質問があつたが、受け答えできる県職員がいなかつた。受け答えているような職員を常駐させることも考えるべきだった。
- 研修は2日間でコンパクトにまとめられているが、小さい自治体では職員が防災と他業務を兼務していることも多く、2日間の参加が難しい自治体もあるのではないか。

■応募

応募にあたり悩んだこと、困ったこと

- 会場を確保するにあたり、どの程度の会場を用意するか悩んだ。

地域研修をどのように活用しようと考えていたか

- 中国地方の5県共同で防災人材育成に取り組んでいる。その中で共通の基礎的な研修として防災スペシャリスト養成地域研修を活用している。

公募にあたり改善して欲しいこと

- 特に無し。

■自立した研修実施の可能性

運営主体として苦労したこと

- 提案単元で講師をお呼びしたが、担当者が講師調整に苦労していた。

本研修と同様の研修を自立して実施できるか

- 県単独では難しいと考えている。

今後も継続的に支援が求められること

- 今後も内閣府と共にという形で実施していただきたい。

■人材育成の取組み

市町村向けにどのような防災研修を行っているか

- 防災スペシャリスト研修 有明の丘研修、地域研修等の防災研修への参加呼びかけを行っている。

■その他

自組織の人材育成の取組み

- 防災スペシャリスト養成研修 有明の丘研修への参加を行っている。

その他意見・提案等

- 地域研修ではないが、有明の丘研修が抽選になってしまったため、回数を増やして欲しい。西日本での開催も検討して欲しい。

■調整

基本カリキュラム内容の調整にあたり困ったこと、改善して欲しいこと

- 内閣府との調整で困ったことは無かった。
- 調整単元については、県と静岡大学が協定を結び、その枠組みの中で静岡大学の牛山先生にコーディネートを依頼し、カリキュラムを作成した。

研修実施に向けた調整（助言含む）上で困ったこと、改善して欲しいこと

- 会場が固定机だったため、配席や演習等でやりにくい部分があった。
- 来年度以降は地震防災センターに研修用の部屋があるため、そこで実施したい。
- 県内の遠い市町村から参加している人もいるため、9時～17時40分の研修時間では移動時間等が厳しい人もいるのではないか。

■実施

カリキュラムの流れや内容に対する感想

- 被災者支援の枠組みが1日目と2日目に分かれていた。

人的ネットワーク形成のための取組みに対する感想

- 国との関係性を作ることのできる少ない機会であるため好評だった。

各単元の内容や手法に対する意見、改善して欲しいこと

- 運営側の負担も大きくなるが、座学だけでなく演習も必ず入れる。

■その他

その他、研修の実施を通じて気付いた事、意見等

- 受講証明書の発行条件が、15分以上退席しないことだったが、条件設定が厳しく管理するのが難しいのではないか。

■応募

応募にあたり悩んだこと、困ったこと

- 特に無し。

地域研修をどのように活用しようと考えていたか

- 行政職員向けの講義を踏み込んで実施していただけるということで今回の研修を活用しようと考えた。
- 普段は聞けない最新の情報を入手してもらい、実践に活かして欲しい。

公募にあたり改善して欲しいこと

- 特に無し。

■自立した研修実施の可能性

運営主体として苦労したこと

- 苦労したことは特にないが、参加いただけるよう市町村等には早めに声掛けをした。

本研修と同様の研修を自立して実施できるか

- 基礎的な内容は県職員でもできなくはないと考えるが、内閣府の講義については国から講師を派遣して実施していただきたいと考えている。

今後も継続的に支援が求められること

- 行政職員は異動があるため、今後も継続して開催していただきたい。

■人材育成の取組み

防災担当職員の人材育成としてどんな取り組みをすべきか

- 県としては、県職員、市町村職員、病院、福祉施設、県民向け等の研修を幅広く行っている。
- 今後も継続的に研修の開催をしていきたい。

■その他

自組織の人材育成の取組み

- 先述のとおり、県として様々な研修を行っており、その中で県職員向けの研修も行っている。

その他意見・提案等

- 特に無し。

■調整

基本カリキュラム内容の調整にあたり困ったこと、改善して欲しいこと

- 特に無し。

研修実施に向けた調整（助言含む）上で困ったこと、改善して欲しいこと

- 出水期までに実施出来ればと考えていたが、イベント等の都合でどうしても11月以降にせざるを得なかった。

■実施

カリキュラムの流れや内容に対する感想

人的ネットワーク形成のための取組みに対する感想

支援体制（支援内容や助言含む）への意見、改善して欲しいこと

各単元の内容や手法に対する意見、改善して欲しいこと

- 基本カリキュラム通りに地域研修事務局に対応いただいたため、特に無し。

■その他

その他、研修の実施を通じて気付いた事、意見等

- 特に無し。

■応募

応募にあたり悩んだこと、困ったこと

- 特に無し。

地域研修をどのように活用しようと考えていたか

- 各地域持ち回りだった地域別総合防災研修から公募型になったため、積極的に応募した。

公募にあたり改善して欲しいこと

- 特に無し。

■自立した研修実施の可能性

運営主体として苦労したこと

- 特に無し。

本研修と同様の研修を自立して実施できるか

- カリキュラム作りのノウハウや講師選定の情報等が不足しているため、難しいと考えている。
- 地域ごとにも実施する研修のレベルに差が出ることも考えられることから、内閣府が実施するのが一番良いのではないか。
- 資料等の提供を受ければ一部講義は可能かもしれない。最新の知見を加えた講義は難しい。

今後も継続的に支援が求められること

- 今後も国の支援で研修を続けていただきたい。

■人材育成の取組み

市町村向けにどのような防災研修を行っているか

- 家屋被害認定調査のノウハウ・手順に関する研修を市町村対象に行っている。

■その他

自組織の人材育成の取組み

- 応援・受援の訓練を行った。
- 防災担当課以外も参加したリエゾン受入訓練を行った。

その他意見・提案等

- 特に無し。